

三流の考えから脱皮して一流社長をめざそう

1. お客様の満足の追求	三流社長：目先の利益の追求ばかりで、お客様の満足・不満を見ていない。 一流社長：お客様の満足の追求に注力する。
2. 働く人々の意欲と待遇	三流社長：働く人々の気持ちに無関心で、文句を言われるまで待遇改善しない。 一流社長：働く人々の意欲最大化に関心を持ち、動機づけや待遇改善に積極的。（人々が意欲的になるような最適な給料を払う）
3. チームワーク	三流社長：チームワークを重視せず、社内の従業員同士で足の引っ張り合いが始まる。 一流社長：チームワークの向上に熱心で、チーム全体の成果が大きくなるように工夫する。
4. 熱心なファンを増やす	三流社長：自己中心的に行動するので、まわりの人々が愛想をつかす。 一流社長：まわりの人々の期待に応えながら行動するので、熱心なファンが増えていく。
5. 柔軟に学ぶ姿勢	三流社長：好き嫌いでものごとを判断し、なかなか学ぼうとしない。 一流社長：クレームや苦言に感謝し、柔軟に学ぶ姿勢を見せる。そしてクレーム予防、企業をつぶさない経営に努める。
6. リスク管理	三流社長：事業リスクを自分の経験やカンのみで頼って判断。 一流社長：事業リスクを定量化し、要因を分析して管理していく。
7. ブランドづくり	三流社長：ブランドづくりに関心がない。 一流社長：お客さんから選ばれるようなブランドづくりに熱心。
8. 将来ビジョンとその実現	三流社長：目先の営業や資金繰りに追われ、はっきりした将来ビジョンを持っていない。 一流社長：明確な将来ビジョンを持ち、その実現に向けた計画、行動をしている。

記事ページ：<https://jp.tamatsulab.com/topics/2022dec5.html>



株式会社タマツラボ
〒468-0035
名古屋市天白区境根町149